

FUJIEDA ROTARY CLUB Weekly Bulletin

例会:毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
事務局:藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
E-mail club1972@fujieda-rotary.org



【 さつき 】

写真提供:鈴木舜光君

会長:村松 英昭 副会長:青島 克郎 幹事:青島 彰 副幹事:仲田 廣志

第1767回



<ソング> 君が代・奉仕の理想
<ソングリーダー> 池ノ谷 敏正君

2007-2008年度 RIテーマ
ロータリーは
分かちあいの心
ウルブリッドJ.ウルキソソ

■ 会長報告 村松 英昭君

最近、バイオ燃料という言葉を目にするようになりました。1年程前、穀物(バイオ燃料の原材料)を自動車が食べてしまうような時代がきますと話しましたが、まさにそのようになりつつあります。

ブラジル、アメリカでは、トウモロコシ、さとうきびをバイオ燃料の原材料として耕作しています。そのため、小麦を作っていた畑をさとうきび畑に変えてきているため、小麦の高騰をまねいています。又、トウモロコシを主食としている民族では、トウモロコシの高騰のため生活苦に陥っています。日本でも小麦の高騰のため、パン、うどん等が値上がりしています。食物を燃料にすることが本当によいことなのでしょうか。

今まで、オイル一辺倒だったエネルギー源を見直す時代がとうにきていたのに、人類は何をしていたのでしょうか。太陽光、風力を使った新しいエネルギー開発が具体的になるのが待ち遠しいです。人類の英知を結集して、より住みやすい地球にしましょう。

理事会報告 青島 彰君

- 退会者について、村松宏一君、村松徳君については退会者を受理し退会となります。鈴木晶一朗君については退会の意思確認はしてありますが、後期年会費未納のため会員身分の終結(除名)となります。
- クラブ細則変更について理事会にて承認されました。内容についてはFAXしてあります内容と

なります。

- 次年度事業計画案、予算案、年間プログラムが承認されました。
- 次年度7・8月プログラムが承認されました。

幹事報告 青島 彰君

- 新世代委員会・インターアクト小委員会委員長連絡会議の報告書とインターアクト海外研修のお知らせが届いています。
- 藤枝市社会福祉協議会より評議員委嘱状及び第1回評議員会資料が届いています。(役員名簿・評議員会議案・事業報告書・決算書・決算監査結果報告書・事務分担表)

出席報告 鈴木 廣利君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
25 / 39 64.10%	23 / 38 60.53%

- (1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)
酒向君 森下君 水野君 村松徳君
飯塚君 板倉君 落合君 鈴木舜君 鈴木晶君
平君 仲田晃君 松葉隆君 望月志君 村松宏君
- (2)メイクアップ者
杉山 静一君(静岡中央)

スマイルBOX 山田 昭雄君

- 7月1日付で岡崎営業所勤務となりました。4年間お世話になり、ありがとうございました。
望月 俊明君
- 家内のホールインワン記念ゴルフコンペと祝賀会には多勢の方にご参加頂きありがとうございました

ました。とても良い思い出が出来ました。

青島 克郎君

スマイル累計額 534,000円

委員会報告

クラブ広報担当リーダー 石垣 善康君

『ロータリーの友6月号 概要』

P1 RI会長メッセージ

ロータリーの働きについて、賞賛する多くの人に出会いました。アイスランド大統領 - ロータリーは正しい答えを持っています。

今、世界がなすべき事はもっと多くのロータリアンをもつことです。

P6 ~ P13 写真でロータリーの1年を振り返る

感度のシーンの連続です。

2009年8月号より、ロータリアンの写真が表紙に採用されます。

写真同好会、頑張りましょう。

テーマ：祭り

P24 ~ P26 新樹の声 私はこうして勧誘されました。

入会3年未満の会員 - ロータリーにどう誘われたか
タテ読みP12 ~ 13

卓話の泉 - 雑学が面白い

一年間、ご協力有り難うございました。

広報雑誌担当

望月俊昭君が6月末
で退会となり、
7月より岡崎営業所
勤務となります。



会員卓話

『写真について』

山田 昭雄君

写真との出会いは74 ~ 75才の時でした。富士山の写真からで富士山に語りかけながら撮影しました。次がバラの花の撮影では画用紙にスプレ

ーした物をバック
にして行いました。
次は飛んでいる鳥
を望遠レンズ使用
し蓮華寺池公園で
撮影しました。パン



くずをぬらして鳥に与え、餌に食いつく姿を撮影



しました。すべて撮影
は難しく助手が必要で
す。花鳥園でふくろう
をガラス越しに撮影し
難しかったが、うまく
できました。

岡部昆虫館ではカブト虫とふくろうを撮影しTシャツを作り販売し好評でした。

写真を通じて皆さんに「ありがとう」と言われる。これからの人生ありがとう感謝の気持ちを持ち続けて、明るく楽しい余生を送りたいと考えている。一人より二人、三人で協力してやった方がよりいい物ができる。

風景も刻一刻と変化していくそんな変化を取り入れながら写真撮影する。

それによりいろんなおもむきのある風景写真を取り、そんな事をして楽しみ趣味を満喫しながら過ごしたい。

第6回冠講座

<6月3日>

冠講座テーマ：「漢方薬ってどうやって作るの？」

講義内容：① DVD 視聴「自然から顆粒へ」

② 工場見学 エキス製造工程と品質
管理センター

③ 講義「漢方薬とは・・・」



(担当/春原)